

News Release



KANAZAWA
UNIVERSITY

平成24年8月2日

各報道機関文教担当記者 殿

最先端の AFM を使用し可能性を感じる

A F M観察を自ら体験する「夏の学校」を開催！！

金沢大学では、平成22年10月、理工研究域にバイオAFM先端研究センターを設置し、高速AFMや超解像AFMなどの開発とそのバイオ応用研究を進めています。

このたび、これらの最先端バイオAFMを自身の研究で使用してみたい若手研究者や学生を対象に、生体試料のAFM観察を実際に自ら体験し、新しい可能性を肌で感じてもらう「夏の学校」を開催します。この「夏の学校」に全国の研究機関から40名の参加申込があり、17名が参加することが決定しました。

参加者は、日頃から先端バイオAFMで研究しているスタッフから、AFM装置の操作方法や試料調製のノウハウを学ぶことができ、AFM操作のトレーニングと自分の試料観察を行います。

金沢大学理工研究域バイオ AFM 先端研究センター 2012 年夏の学校

日程：平成24年8月5日(日)から10日(金)

スケジュール：8月6日 講義 10:00～12:00 AFMの基礎知識
13:00～17:00 AFM装置の取扱説明および実演
8月7日～8日 標準試料のAFM観察
8月9日～10日 持込み試料のAFM観察

については、事前及び当日の取材報道について、よろしくお願いいたします。

取材について

- ① 6日(月)午前中の講義の様子と②7日(火)午後の受講者のAFM操作の様子を公開いたします。

場所：①自然科学2号館7階 2A716号室 ②自然科学1号館1階 1B520号室

- ① については当日10:00までに研究室までおこしてください。
② については、事前にご連絡ください。

本件照会先：

金沢大学理工研究域バイオAFM先端研究センター（安藤・内橋）
TEL 076-264-5663(安藤)、5712（内橋）

担当：

金沢大学広報戦略室 松本
TEL 076-264-5024